

# 学術会議法改悪中止せよ

**学者ら呼びかけ署名1200人**

**内閣府に提出 「新しい戦前」に警告**

日本学術会議法改悪案の策定中止を求めている「大學の危機をのりこえ、明日を拓くフォーラム」の声明の賛同者が1200人を超えて、声明の呼びかけ人らが24日、内閣府に署名等と聲明を提出しました。

声明は、戸川英樹（筑波大学名誉教授）ら48人、大学名譽教授、ノーベル賞受賞者、庄司清吾（日大）ら70人を経て、声明の呼びかけ人（以下）と題して、「大學の危機をのりこえ、明日を拓くフォーラム」の賛同者が1200人を超えて、声明の呼びかけ人らが24日、内閣府に署名等と聲明を提出しました。

声明は、戸川英樹（筑波大学名誉教授）ら48人、大学名譽教授、ノーベル賞受賞者、庄司清吾（日大）ら70人を経て、声明の呼びかけ人（以下）と題して、「大學の危機をのりこえ、明日を拓くフォーラム」の賛同者が1200人を超えて、声明の呼びかけ人らが24日、内閣府に署名等と聲明を提出しました。



内閣府の担当課に陳述書を提出する小森田秋夫（左）、24日、衆院第一委員会室

江・明治大学名誉教授は、  
教養会の縮限を弱め大学の  
自治を後退させた2014  
年の学校教育法改悪に統  
合、「学術会議解体法」が  
通れば、「戦後の学問の自  
由の世界は終わってしまう」と訴えました。

日本私立大学教職員組合  
連合会議員の高松朋史・青  
山学院大学教授、黒田兼一  
・明治大学名誉教授も発言  
しました。

## 本

政府は、防衛省の委託研究  
授は、防衛力の強化を急ぐ  
にこれまでの学術会議を急  
いで変えようとしていると  
指摘しました。本田由紀・  
東京大学教授は、政府が  
数々の政策的判断を誤り、  
著しい少子化のショックで  
格差などをもたらす一方、  
学術会議は政府が是正しな  
い課題について多くの提言  
を行ってきたと強調。同会  
議が「政府の重むことだけ」をやるようになれば  
「独裁国家」になると警告  
しました。

丹羽徹・龍谷大学教授は  
学問が弾圧された戦前の  
「清川事件」に言及し、戦  
前の回帰を懸念。野中郁